

**国分フードロジスティクスマレーシアが
クアラ・ Lumpur 郊外で4温度帯物流センターを稼働**

国分グループ本社（株）〔本社：東京都中央区、会長兼 CEO：國分勘兵衛〕のグループ企業で、マレーシアで物流事業を展開する Kokubu Food Logistics Malaysia Sdn. Bhd.（本社：セランゴール州、代表者：Mr. Lim Chee Khoo）は、クアラ・ Lumpur 近郊に低温物流センターを開設いたしました。



1. 同センターの位置づけ

国分グループと Texchem グループは、2016年に低温物流事業会社の Kokubu Food Logistics Malaysia Sdn. Bhd.を合弁で設立し、マレーシア国内の外食事業者、小売事業者の物流受託業務を行っています。今般、マレーシアのクアラ・ Lumpur 近郊にあるシャー・アラム（Shah Alam）に低温を中心とする4温度帯対応の物流センターが稼働したことで、マレーシア国内にて、低温加工食品のコールドチェーン物流機能を発揮してまいります。シャー・アラム（Shah Alam）には3つの主要高速道路（“Kesas Highway” “Elite Highway” “NKVE”）がありマレーシア半島全域への配送が可能となります。

2. センター概要

名称：KFLM Shah Alam Warehouse

所在地：Lot 22204, Jalan 33/52, Seksyen 33, 40400 Shah Alam, Selangor, Malaysia

対応カテゴリ：冷凍食品、チルド、加工食品（米、チョコレート）、青果など

延床面積： 99,838 sqft

対応温度： 冷凍（-18℃～-25℃） 25,731 sqft

冷蔵（0℃～8℃） 13,021 sqft

エアコン（15℃～20℃） 19,976 sqft

常温 13,611 sqft

ローディングベイ 14,900 sqft

その他（事務所等） 12,600 sqft

対応商品： 冷蔵・冷凍加工品、常温食品、エアコン商品（米、チョコレートなど）、青果など

特長： ①冷凍自動倉庫を導入

在庫精度及び生産性向上を目的とした 2,000 パレット保管可能な冷凍自動倉庫を導入

②冷蔵エリアに通過型物流センター機能を保有

在庫保管型センターに加え、冷蔵仕分けスペースを有した通過型センター機能を具備

③フードディフェンスに対応

厳格なペストコントロールと常時監視された温度管理システム、トレーニングされた

スタッフによる荷役作業、品質管理部門の設置など、フードディフェンス機能を具備

稼働日：2020年9月1日（火）

3. 会社概要

社名： Kokubu Food Logistics Malaysia Sdn. Bhd.

設立： 2016年4月営業開始

本社所在地： Lot 808 & 809, Jalan Subang 5, Taman Perindustrian Subang, 47610 Subang Jaya, Selangor, Malaysia.

事業内容： 温度管理食品物流オペレーション業務（保管・配送・納品）

◆現地問い合わせ先

Kokubu Food Logistics Malaysia Sdn. Bhd.

担当： 石原（日本語、英語での対応可）

電話： +60-12-291-0758

◆報道・取材に関するお問い合わせ

国分グループ本社（株）経営企画部 広報課 電話： 03-3276-4121

〒103-8241 東京都中央区日本橋 1-1-1 Mail： info01@kpost.kokubu.co.jp